

鳥

鳥の埴輪も
あるよ



をめぐる

♪ ♪
♪ ♪
♪ ♪



ちものがたり

入館無料

2025.10・4(土)
→12・14(日)

〔開館時間〕 9:00 ~ 17:00

〔休館日〕 毎週月曜日・10/14・11/4・11/25

袖ヶ浦市郷土博物館

千葉県袖ヶ浦市下新田1133(袖ヶ浦公園内)

TEL 0438-63-0811



身近な生きものでありながら、意外と知らない鳥の世界をのぞいてみませんか
袖ヶ浦市内で今まで観察された鳥類を一挙紹介します。また、鳥とヒトとのかかわり
の歴史を紐解きます。

第1章 とりのはじめ

鳥類はどのように進化し現在の姿となったのか。鳥類の歴史や特徴
について解説します。

第2章 そでがうらのとり

袖ヶ浦市内に生息する鳥や、旅する鳥たちを紹介します。

野鳥観察会や過去の記録写真等から、袖ヶ浦で見られる鳥類にどのような
変化がみられたのか。袖ヶ浦公園に来る鳥たちを中心に紹介していきます。



成田市指定文化財

鶏形埴輪

(南羽鳥正福寺第1号墳出土)

成田市教育委員会所蔵

第3章 むかしのとり

I 遺跡のなかのとり

遺跡から見つかる鳥の種類や、活用方法、鳥にまつわる出土品等を紹介します。

II 歴史の中のとり

大空を自由にはばたく鳥たちは、古くから人々の信仰の対象として取り上げられて
きました。江戸時代には、オオタカやハヤブサなどの鳥は狩りのパートナーと
しても活躍し、袖ヶ浦市やその周辺は、鷹狩のための鷹を訓練する場所でした。
人と鳥の関わり合いの歴史を紹介します。

第4章 わたしたちの生活ととり

私たちが和ませてくれる鳥たちがいる一方、悩みの種になることも。
現在の生活における鳥との関係について考えます。



観察とおはなし

「超入門 野鳥観察をはじめよう！」

講師 小田谷嘉弥氏（千葉県立中央博物館 研究員）

日時 12月7日(日) 9:30-12:00

場所 袖ヶ浦市郷土博物館研修室+袖ヶ浦公園

参加費 100円（資料代）

要申込 11月14日(金)メ切

募集人数 20名

展示解説会

10/4(土)・11/8(土)・12/6(土)

各 10:00~11:00 参加費無料・事前申込不要



千葉県袖ヶ浦市下新田1133（袖ヶ浦公園内）

TEL 0438-63-0811

Email sode65@city.sodegaura.chiba.jp